

**立憲野党  
補欠選挙勝利めざしての市民連合の申し入れ**

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合

新型コロナウイルスの感染者は減少しつつありますが、自宅療養という名で放置された患者が多数亡くなり、医療体制の整備は不十分といわざるを得ません。また、ワクチン確保は見通しが立たず、国民への接種の体制も整っていません。さらに、コロナ禍の中で仕事を失い、生活に困窮する人々への救済も行き届いていません。統治能力を失った菅義偉政権が国民の生命、健康、生活に与えた痛みはあまりにも大きすぎます。

加えて、国民の常識から乖離した政治家による収賄や選挙違反が相次いで露呈し、今の与党の政治家には危機において国民の命を預かる資格がないと言わざるを得ません。

次の衆議院総選挙において政権交代を実現することは、政治に常識を取り戻し、国民の生命、生活を救うためにどうしても必要です。4月25日に予定される衆参の補欠選挙は政権交代のための第一歩となる重要な選挙です。この選挙で立憲野党には候補者一本化により政治転換のための選択肢を示すことが求められます。市民連合は以下の共通政策を掲げて、松木けんこう（衆議院北海道第2区）羽田次郎（参議院長野県選挙区）宮口はるこ（参議院広島県選挙区）三候補の当選を実現するために、立憲野党と市民が共に戦うことを強く求めます。

**1 憲法の擁護**

- ・「安保法制」、共謀罪など違憲の疑いの強い法律を廃止する。
- ・平和憲法を尊重する。
- ・地元合意のない沖縄辺野古での新基地建設は中止する。

**2 新型コロナウイルス克服のための医療体制の強化**

- ・エッセンシャルワーカーの待遇改善をはじめとする医療体制の拡充、強化のために財政支出を惜しまない。
- ・PCR検査を拡大するとともに、感染した人の治療を受ける権利を保障する。
- ・医療のリストラという従来の政策を転換し、人間の命を最優先する医療体制の整備を図る。

**3 仕事と暮らしを守るための支援策の拡充**

- ・コロナ禍によって仕事を失ったり、収入が減少したりした人々に対して、所得補償、家賃補助など安心できる支援策を提供する。
- ・営業時間短縮等に協力した事業者に十分な補償を行う。

**4 エネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行**

- ・一極集中を是正するために、地方でも働けるように交通インフラ、情報インフラ、住宅など生活の基盤を整備する。
- ・地元合意のない原発再稼働に反対するとともに、再生可能エネルギーの拡充により、地域における新たな産業を育てながら、原発のない脱炭素社会を作り出す。

**5 差別を許さない自由で公平な社会の実現**

- ・ジェンダー、人種、年齢などによる差別を許さないためのルールを確立する。
- ・次の世代を産み育てる社会的条件を整えるため、雇用ルール、介護、保育、教育、医療などケア労働の体制等を拡充する。

**6 責任ある政府のもとで支えあうための税制改革**

- ・消費税負担の軽減を含めた、所得、資産、法人、消費の各分野における総合的な税制の公平化を実現する。

以上